

朝礼では、作業の予定や業務に関する悩みを共有するだけでなく、業務には関係のないレクリエーションも行います。毎日最低でも1度は顔を合わせ、直接会話する時間を設けることで、メンバー間のつながりが生まれやすくなっています。

また、社内メンバーをランダムに選び、オンラインで雑談をする時間を設定。部署を超えたつながりを形成しています。

さらに、チャット上で感謝の気持ちを伝えるツールを導入することで、メンバー間でのサポートがよりスムーズに行われています。

メンバー同士のつながりを大切にするためにも、チャットを使用するルールや業務規程をきちんと定め、それぞれのルールや規定に沿ってメンバーは業務を行っています。

作業報告を欠かさず行うことも規定の一つです。メンバーは自身が行う作業を細かくリアルタイムで報告し合います。それにより、テレワークでも「誰が・どこで・何をしているか」を把握しやすくなっています。

また、在宅業務を行うメンバーが多いため、セキュリティ対策を徹底しています。定期的なセキュリティチェックに加え、セキュリティ対策の重要性をメンバー間で認識し合うように努めています。

このように明確なルールや規定があることで、テレワークという曖昧な働き方になりがちなものをしっかりと管理・運用することが可能となっています。

直接顔を合わせることが無いメンバー同士ですが、常につながりを感じられる工夫や制度を活用することで、帰属意識や一体感のある組織となっています。

【カヴァースジャパン株式会社が目指す会社の在り方】

カヴァースジャパン株式会社がこだわっているのは、「長く働き続けられる環境づくり」です。

介護や育児、病気などの様々な事情で外に出て働くことが難しい人にも、潜在的な力があり、社会とつながることでその力を発揮することができます。

さまざまな立場の人が、自分らしく、働きやすい環境で長く働き続けること。カヴァースジャパン株式会社が目指す会社の在り方は、テレワークが普及する以前から確立されています。

日本だけではなく、海外に居住するメンバーにも想いをはせ、会社の一員として業務を行う。テレワークの理想を叶えられているのは、メンバー同士のつながりを大切に紡ぎ、働きやすい環境を作り続けてきたからこそです。

【今後の展開】

今後、テレワークはスタンダードな働き方として定着していくでしょう。

テレワークで発展してきたカヴァースジャパン株式会社は、今後も理想の働き方を叶える、一歩先のテレワークを実現して参ります。

本件に関するより詳しい内容をご希望でしたら、当社ではマスコミの方の取材お申し込みを随時受け付けておりますので、是非お問い合わせください。